

指標の定義【2026年度一般】version13.0

全国自治体病院協議会 医療の質・医療安全の評価公表等 推進事業

今回の事業において参加病院では計算を必要とされません。参考資料です。

一般01: 入院患者満足度

分子

満足のいく診療を受けたと回答した入院患者数
(満足+やや満足)

項目116

+

項目117

分母

患者満足度の有効回答数(入院)

項目116

+

項目117

+

項目118

+

項目119

一般02: 入院患者満足度【看護】

分子

満足のいく看護を受けたと回答した入院患者数
(満足+やや満足)

項目132

+

項目133

分母

患者満足度の有効回答数(看護)

項目132

+

項目133

+

項目134

+

項目135

一般03: 外来患者満足度

分子

満足のいく診療を受けたと回答した外来患者数
(満足+やや満足)

項目148

+

項目149

分母

患者満足度の有効回答数(外来)

項目148

+

項目149

+

項目150

+

項目151

一般04、一般05

(2024年度終了)

一般06、一般07

(2017年度終了)

一般08: 新入院患者紹介率

分子

新入院患者紹介数

項目166

分母

新入院患者数

項目101

一般09: 在宅復帰率

分子

退院先が自宅等の患者数

項目171

分母

生存退院患者数

項目105

一般10: 地域医療機関サポート率

分子

二次医療圏内で紹介を受けた医科医療機関数

項目174

分母

二次医療圏内医科医療機関数

項目173

一般11: 地域分娩貢献率

分子

院内出生数

項目176

分母

二次医療圏出生数

項目175

一般12: 地域救急貢献率

分子

救急車来院患者数

項目178

分母

二次医療圏内救急車搬送人数

項目177

一般13: 転倒・転落レベル2以上発生率

分子

入院患者転倒・転落レベル2以上該当件数

項目181

令和7年度で終了

分母

入院延べ日数

項目107

一般14: 褥瘡推定発生率

分子

入院時に褥瘡なく調査日に褥瘡を保有する患者数 +
入院時に褥瘡あり他部位に新規発生の患者数

項目185

+

項目186

分母

調査日の在院数(人)

令和7年度で終了

項目183

※注

項目185 入院時の保有褥瘡は定義段階で除外している

項目186 入院時に褥瘡のあった患者であっても新たに入
院中に発生した褥瘡については新規発生とする。

「日本褥瘡学会用語定義に準拠」(一部改変)

一般15: 手術開始前1時間以内予防的抗菌薬投与率

分子

191の手術のうち、手術開始前1時間以内に
予防的抗菌薬が投与開始された手術件数

項目192

分母

全身麻酔(＋硬膜外)手術で予防的抗生物質
投与を行った手術件数

項目191

QV対応

一般16: 肺血栓塞栓症予防対策実施率

分子

301の該当手術を行った退院患者のうち、肺血栓塞栓症の予防対策(弾性ストッキングの着用、間歇的空気圧迫装置の利用、抗凝固療法のいずれか、または2つ以上)が実施された退院患者数

項目302

分母

肺血栓塞栓症発症のリスクレベルが「中」以上の手術を実施した退院患者数

項目301

QV対応

一般17: クリニカルパス使用率【患者数】

分子

パス新規適用患者数

項目193

分母

新入院患者数

項目101

一般18

(2024年度終了)

一般19： 脳卒中連携パス使用率

分子

303の急性脳梗塞の生存退院患者のうち、
脳卒中パスで地域連携診療計画加算を算定した
患者数

項目304

分母

急性脳梗塞患者の生存退院患者数

項目303

QV対応

一般20: 大腿骨地域連携パス使用率

分子

305の退院症例数のうち、「地域連携診療計画加算」が算定された症例数

項目306

分母

医療資源を最も投入した傷病名が大腿骨頸部骨折（大腿骨頸部骨折骨接合術、大腿骨頸部骨折人工骨頭置換術等を実施している場合に限る）に該当する退院症例数

項目305

QV対応

一般21: 精神科病院入院からの身体疾患受入れ頻度

分子

精神科病院からの身体疾患受入れ患者数

項目196

分母

病床100床当たり

項目21

/100

一般22: 院内他科入院中の精神科診察依頼頻度

分子

院内他科入院中の精神科診察依頼件数

項目197

分母

病床100床当たり

項目21

/100

一般23: 脳梗塞入院1週間以内リハビリ強度

分子

分母患者の入院7日目までのリハビリテーション
施行単位合計

項目308

分母

一週間以上入院した急性脳梗塞症例数

項目307

QV対応

一般24： 脳梗塞ADL改善度

分子

303の急性脳梗塞生存退院患者の
退院時BI※合計点数－入院時BI※合計点数

項目310

－

項目309

分母

急性脳梗塞の生存退院患者数

項目303

QV対応

※BI(Barthel Index)

一般25: 誤嚥性肺炎摂食指導実施率

分子

311の誤嚥性肺炎退院患者のうち、
摂食機能療法が実施された患者数

項目312

分母

誤嚥性肺炎の退院患者数

項目311

QV対応

一般26： 誤嚥性肺炎再入院率

分子

313の誤嚥性肺炎の退院患者【前期】のうち、
4週間以内に呼吸器疾患で自院に再入院した
患者数

項目314

分母

誤嚥性肺炎の退院患者数【前期】

項目313

QV対応

一般27: 急性心筋梗塞アスピリン処方率

分子

315の急性心筋梗塞退院患者のうち、
入院2日以内にアスピリンの処方された患者数

項目316

分母

急性心筋梗塞の退院患者数

項目315

QV対応

一般28

(2024年度終了)

一般29： 急性心筋梗塞急性期PCI実施患者死亡率

分子

317の急性期PCIが施行された急性心筋梗塞患者のうち、14日以内に死亡した患者数

項目318

分母

315の急性心筋梗塞退院患者のうち、急性期PCIが施行された患者数

項目317

QV対応

一般30

(2018年度終了)

一般31

(2019年度終了)

一般32： 糖尿病入院栄養指導実施率

分子

323の2型糖尿病(ケトアシドーシスを除く)退院患者のうち、栄養指導が実施された患者数

項目324

分母

2型糖尿病(ケトアシドーシスを除く)の退院患者数

項目323

QV対応

一般33： 脳梗塞急性期t-PA治療施行率 【地域医療計画】

分子

303-1の急性脳梗塞の退院患者のうち、
A205超急性期脳卒中加算の算定数

項目401

分母

303-1の急性脳梗塞の退院患者のうち、
血栓溶解療法がなされた患者

項目401-1

QV対応

一般34： 急性心筋梗塞PCI doortoballoon 90分施行率 【地域医療計画】

分子

317の急性期PCIが施行された急性心筋梗塞患者のうち、90分以内に経皮的冠動脈形成術（急性心筋梗塞）が施行された患者数

項目402

分母

315の急性心筋梗塞患者のうち、急性期PCIが施行された患者数

項目317

QV対応

一般35： 胃癌低侵襲手術率（内視鏡）

分子

403のうち、内視鏡手術が施行された患者数

項目404

分母

胃癌のUICC治療前ステージ Iのうち、
該当する切除術が施行された退院患者数

項目403

QV対応

一般36： 胃癌低侵襲手術率（腹腔鏡）◆内視鏡除外

分子

分母のうち、腹腔鏡手術が施行された患者数
(内視鏡手術用支援機器使用を含む)

項目405

分母

胃癌のUICC治療前ステージ Iのうち該当する
切除術が施行された退院患者数(内視鏡手術
を除く)

項目403

—

項目404

QV対応

一般37: がん患者サポート率

分子

406の患者のうち、基準日を含む6ヶ月間にがん患者指導管理料イ(医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供)を算定した患者(入・外含む)

項目407

分母

初発がん患者の初回退院数

項目406

QV対応

一般38： 術中細胞診実施率（胃癌）

分子

408のうち、術中細胞診を行ったもの

項目409

分母

腹腔鏡、開腹による胃癌悪性腫瘍切除術が行われた患者数

項目408

QV対応

一般39： 放射線専門医診断寄与率

分子

410のうち、該当する画像管理加算を算定した
件数

項目411

分母

自施設で撮影した画像において核医学診断
およびコンピューター画像診断を行った件数

項目410

QV対応

一般40: 安全管理薬剤指導率

分子

412のうち、薬剤管理指導料が算定された患者数

項目413

分母

特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射
されている入院患者数

項目412

QV対応

一般41： 術後せん妄推定発症率

分子

414のうち術後7日間にせん妄治療薬投与のある患者数

項目415

分母

全身麻酔手術の前7日間にせん妄治療薬投与のない入院患者数

項目414

QV対応

一般42: HBV再活性化スクリーニング率

分子

416のうち、HBeAgまたはs 抗体、c抗体
検査施行症例数

項目417

分母

抗がん剤・免疫抑制剤の新規導入患者数

項目416

QV対応

一般43： 警告薬剤定期検査実施率

分子

418のうち、該当検査施行症例数

項目419

分母

添付文書の警告に定期検査の実施が記載されている薬剤の処方がなされた患者数

項目418

QV対応

一般44： 点滴抗生物質微生物検査実施率

分子

422のうち、微生物学的検査判断料が算定された症例数

項目423

分母

抗生物質4日以上投与患者数

項目422

QV対応

一般45: せん妄ハイリスク患者ケア実施率

分子

424のうちせん妄ハイリスク患者ケアを実施した患者数

項目425

分母

新規入院患者のうち70歳以上、または、入院中に全身麻酔手術のあった患者数

項目424

QV対応

一般46: 広域スペクトル抗菌薬使用時細菌培養実施率

分子

入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数

項目427

分母

広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数

項目426

QV対応

一般47: 血液培養2セット実施率

分子

血液培養オーダーが1日に2件以上ある日数

項目429

分母

血液培養オーダー日数

項目428

QV対応

一般48: 転倒・転落発生率

分子

退院患者に発生した転倒・転落件数

項目432

X 1000

分母

退院患者延べ日数

項目430

QV対応

一般49: 転倒・転落レベル3b以上発生率

分子

退院患者に発生したインシデント影響度分類
レベル3b以上の転倒・転落の発生件数

項目434

X 1000

分母

退院患者延べ日数

項目430

QV対応

一般50: 褥瘡発生率

分子

褥瘡(d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡)の
発生患者数

項目438

分母

退院患者延べ日数※褥瘡

項目436

QV対応

一般51: 入院早期栄養アセスメント実施割合 R8追加

分子

入院後 48 時間以内に栄養アセスメントが
実施された患者数

項目441

分母

65 歳以上の退院患者数

項目440

QV対応

一般52: 身体的拘束実施率

分子

身体的拘束日数【全科】

項目442

分母

退院患者延べ日数

項目430

QV対応

指標の定義【2026年度精神科】version13.0

全国自治体病院協議会 医療の質・医療安全指標の評価・ 公表等推進事業

精神01: 入院患者満足度【精神科再掲】

分子

満足のいく診療を受けたと回答した入院患者数
(満足+やや満足)

項目124

+

項目125

分母

患者満足度の有効回答数(入院)

項目124

+

項目125

+

項目126

+

項目127

精神02: 入院患者満足度【看護:精神科再掲】

分子

満足のいく看護を受けたと回答した入院患者数
(満足+やや満足)

項目140

+

項目141

分母

患者満足度の有効回答数(看護)

項目140

+

項目141

+

項目142

+

項目143

精神03、精神04

(2024年度終了)

精神05: 新入院頻度【精神科】

分子

新入院患者数【精神科再掲】

項目102

分母

病床100床当たり

項目24

/100

精神06: 緊急措置入院件数【精神科】

分子

緊急措置入院患者数

項目167

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神07: 措置入院件数【精神科】

分子

措置入院患者数

項目168

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神08: 退院患者頻度【精神科】

分子

精神科退院患者数

項目104

分母

病床100床当たり

項目24

/100

精神09: 在院3か月以内の退院率【精神科】

分子

在院3ヶ月以内に退院した患者数【精神科】

項目169

分母

精神科退院患者数

項目104

精神10: 退院後3か月以内の再入院率【精神科】

分子

精神科新入院患者のうち自院退院後3ヶ月以内の再入院数

項目170

分母

新入院患者数【精神科再掲】

項目102

精神11: 在宅復帰率【精神科再掲】

分子

退院先が自宅等の患者数【精神科再掲】

項目172

分母

生存退院患者数【精神科再掲】

項目106

精神12: 救急車来院件数【精神科】

分子

救急車来院患者数【精神科再掲】

項目179

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神13: 警察関係車両来院件数【精神科】

分子

警察関係車両来院患者数

項目180

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神14: 転倒・転落レベル2以上発生率 【精神科再掲】

分子

入院患者転倒・転落レベル2以上該当件数
【精神科再掲】

項目182

令和7年度で終了

分母

入院延べ日数【精神科再掲】

項目108

精神15: 褥瘡推定発生率【精神科再掲】

分子

入院時に褥瘡なく調査日に褥瘡を保有する患者数【精神科再掲】＋入院時に褥瘡あり他部位に新規褥瘡発生
の患者数【精神科再掲】

項目189

＋

項目190

令和7年度で終了

分母

調査日の在院数【精神科再掲】

項目187

※注

項目189 入院時の保有褥瘡は定義段階で除外している

項目190 入院時に褥瘡のあった患者であっても新たに入
院中に発生した褥瘡については新規発生とする。

「日本褥瘡学会用語定義に準拠」(一部改変)

精神16: クリニカルパス使用率【患者数精神科再掲】

分子

パス新規適用患者数【精神科再掲】

項目194

分母

新入院患者数【精神科再掲】

項目102

精神17: クロザピン処方実人数【入院】

分子

クロザピン処方実人数(入院)

項目327

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神18: クロザピン処方実人数【外来】

分子

クロザピン処方実人数(外来)

項目328

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神19： 電気痙攣療法延べ人数【入院:全麻】

分子

電気痙攣療法1.マスク又は気管内挿管による
閉鎖循環式全身麻酔 の算定件数(入院)

項目329

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神20

(2018年度終了)

精神21： 作業療法延べ人数【入院】

分子

精神作業療法の算定件数(入院)

項目331

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神22： 作業療法延べ人数【外来】

分子

精神作業療法の算定件数(外来)

項目332

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神23： 訪問看護延べ人数【外来】

分子

訪問看護の算定件数(外来)

項目333

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

精神24: アルコール依存症患者数【外来】

分子

アルコール依存症患者数(外来)

項目251

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神25: アルコール依存症患者数【入院】

分子

アルコール依存症患者数(入院)

項目252

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神26: 薬物依存症患者数【外来】

分子

薬物依存症患者数(外来)

項目253

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神27: 薬物依存症患者数【入院】

分子

薬物依存症患者数(入院)

項目254

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

精神28: 転倒・転落発生率

分子

退院患者に発生した転倒・転落件数【精神科再掲】

項目433

分母

退院患者延べ日数【精神科再掲】

項目431

QV対応

精神29: 転倒・転落レベル3b以上発生率

分子

退院患者に発生したインシデント影響度分類
レベル3b以上の転倒・転落の発生件数【精神科再掲】

項目435

分母

退院患者延べ日数【精神科再掲】

項目431

QV対応

精神30: 褥瘡発生率

分子

褥瘡(d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡)の
発生患者数【精神科再掲】

項目439

分母

退院患者延べ日数※褥瘡【精神科再掲】

項目437

QV対応

予備精神: 栄養指導件数

分子

栄養指導件数【精神科】

項目443

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

予備精神: 薬剤指導件数

分子

薬剤指導件数【精神科】

項目444

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

予備精神: 訪問看護指示書件数

分子

訪問看護指示書件数【精神科】

項目445

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

QV対応

予備精神: 身体拘束率【精神保健福祉法】

分子

身体拘束日数【精神保健福祉法】

項目255

分母

入院延べ日数【精神科再掲】

項目108

予備精神: 公認心理師カウンセリング件数【個人】

分子

公認心理師カウンセリング件数【個人】

項目256

分母

1病院(1期:3ヶ月)あたり

予備精神：公認心理師カウンセリング件数【集団】

分子

公認心理師カウンセリング件数【集団】

項目257

分母

1病院(1期：3ヶ月)あたり

定義変更履歴

指標番号	指標名	変更内容
一般09	在宅復帰率	2016年度より分母は「退院患者数」から「生存退院患者数」に変更しました。 2018年度より分子に「介護医療院」を追加しました。
精神11	在宅復帰率【精神科再掲】	
一般15	手術開始前1時間以内予防的抗菌薬投与率	2024年度より分母は「全手術」から「全身麻酔、全身麻酔＋硬膜外の手術」に変更しました。
一般17	クリニカルパス使用率(患者数)	2016年度より1入院期間にパス が複数回適応された場合でも分子のカウントは1件のみとするよう変更しました。
精神16	クリニカルパス使用率(患者数) 【精神科再掲】	
一般18	クリニカルパス使用率(日数)	2016年度より同一日にパス が複数回適応された場合でも分子のカウントは1件のみとするよう変更しました。
一般19	脳卒中連携パスの使用率	年度より分子は「地域連携計画管理料が算定された症例数」から「地域連携計画加算」が算定された症例数と変更になりました。 ※2018年度より「地域連携計画加算」の算定要件が変更になりました。
一般20	大腿骨地域連携パスの使用率	
一般25	誤嚥性肺炎の摂食指導実施率	入力支援で誤嚥性肺炎の範囲をJ690としていま2016したが、2018年度よりJ69\$に統一しました。DPCツールでは変更ありません。
一般26	誤嚥性肺炎再入院率	
一般28	急性心筋梗塞急性期PCI実施率	項目317の急性期PCIの範囲を2018年度から(急性期心筋梗塞)、(不安定狭心症)に限定しました。
一般29	急性心筋梗塞急性期PCI実施患者の死亡率	

定義変更履歴

指標番号	指標名	変更内容
一般36	胃癌低侵襲手術率(腹腔鏡)◆内視鏡除外	2022年度より分母から内視鏡手術を除外しました。
一般38	術中細胞診実施率(胃癌)	2024年度より分子を「術中迅速細胞診」から「術中細胞診」に変更しました。
一般04,05	紹介率、逆紹介率	2024年度で終了
精神03,04	紹介率、逆紹介率	2024年度で終了
一般18	クリニカルパス使用率【日数】	2024年度で終了
一般28	急性心筋梗塞急性期PCI実施率	2024年度で終了
一般46	広域スペクトル抗菌薬使用時細菌培養実施率	2025年度開始
一般47	血液培養2セット実施率	2025年度開始
一般15	手術開始前1時間以内予防的抗菌薬投与率	基準日2025年10月1日分から分母を全身麻酔(＋硬膜外)→全身麻酔(＋硬膜外)かつ予防投与のあるものに変更しました。
一般13	転倒・転落レベル2以上発生率	2025年度で終了
一般14	褥瘡推定発生率	2025年度で終了
精神14	転倒・転落レベル2以上発生率【精神科再掲】	2025年度で終了
精神15	褥瘡推定発生率【精神科再掲】	2025年度で終了
一般48	転倒・転落発生率	2026年度開始
一般49	転倒・転落レベル3b以上発生率	2026年度開始
一般50	褥瘡発生率	2026年度開始

定義變更履歷

[illegible]